

# ACIプラットフォームでのスマートライセンスポリシーの設定とトラブルシューティング

## 内容

### [概要](#)

[Cisco Smart Licensing Policy\(SLP\)とは何ですか。](#)

[スマートライセンスやスマートアカウント管理を初めて利用する方は、IDトークンとは何ですか。](#)

[CSSMからのIDトークンの生成](#)

[SLPライセンスおよび製品の状態](#)

[SLPでサポートされるメソッド](#)

[方法1:CSSMへの直接接続](#)

[方法2: Cisco Transport Gateway](#)

[方法3: HTTP/HTTPSプロキシ](#)

[方法4 : オンプレミス](#)

[方法5: Cisco Smart Licensingユーティリティ](#)

[方法6 : オフライン方法](#)

[Cisco ACIスマートライセンスポリシーのトラブルシューティング](#)

[障害](#)

[show コマンド](#)

[ログ](#)

[既知の問題](#)

[1. 通信の問題が原因で登録に失敗する \( DNSが設定されていない \)](#)

[2. Cisco ACIスマートライセンスポリシーのアップグレードに関する考慮事項](#)

[3. Error - Fail to Send Out Call Home HTTPメッセージ\(Quo Vadis Root CA\)](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Smart Licensing Policy(SMART LICENSING)の使用方法和、Cisco Application Centric Infrastructure(ACI)プラットフォームでのソフトウェアライセンスの設定、トラブルシューティング、および管理の方法について説明します。

## Cisco Smart Licensing Policy(SLP)とは何ですか。

Cisco Smart Licensingは、すべてのシスコ製品ライセンスを管理するソフトウェア管理プラットフォームです。皆様からのフィードバックに基づき、Cisco Smart Licensingが強化され、SLPと呼ばれる新しいプラットフォームが提案されました。SLPの目的は、スマートライセンスを簡素化し、設定とメンテナンスを可能にすることです。ACIバージョン5.2(4)で導入されました。

**スマートライセンスやスマートアカウント管理を初めて利用する方は、**

シスココミュニティにアクセスし、新しい管理者向けトレーニングコースに登録してください。過去の録画トレーニングも参照できます。

[シスココミュニティ - Cisco スマートアカウント/スマートライセンス、My Cisco Entitlements でスマートに](#)

スマートアカウントの作成はこちらで行えます：[スマートアカウント](#)

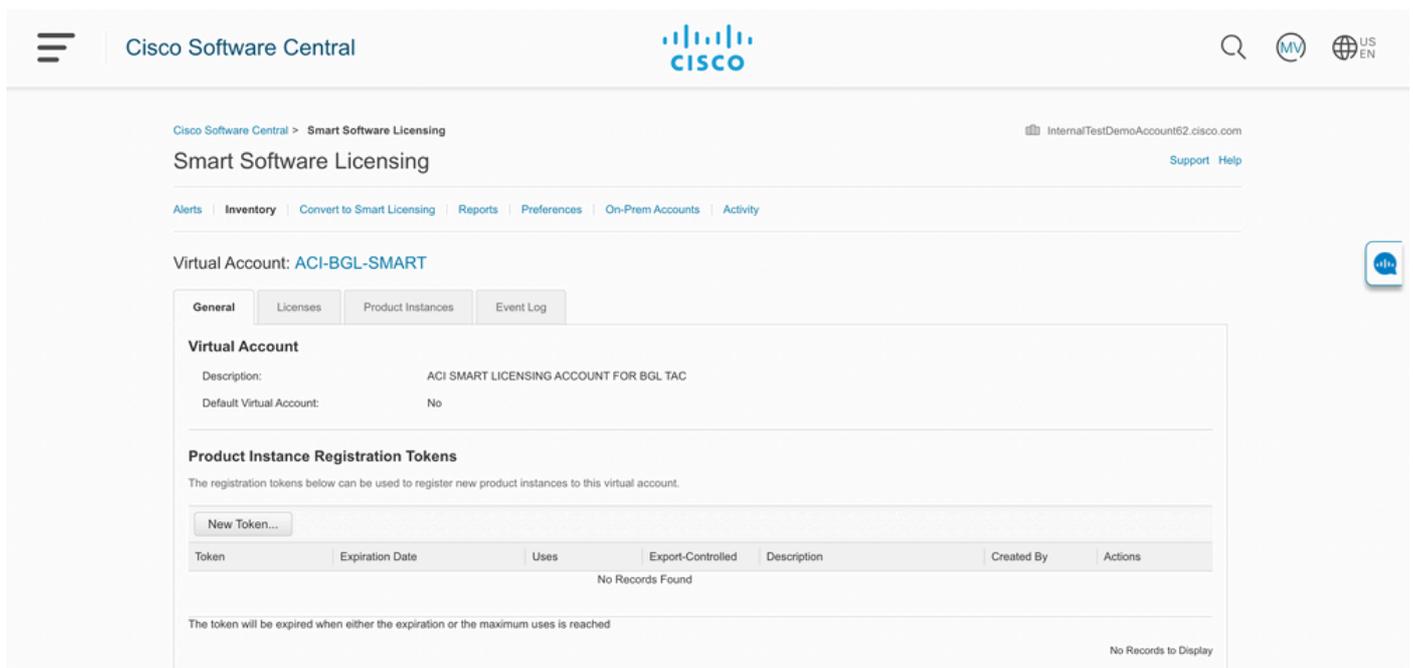
スマートアカウントの管理はこちらで行えます：[スマート ソフトウェア ライセンス](#)

## IDトークンとは何ですか。

製品をスマートアカウントと仮想アカウントに安全に登録するために使用されます。IDトークンは、製品の登録時にIDを確立するために使用される「組織識別子」です。SLPのこれらのトークンは、このドキュメントで後述する別の登録方法で使用されます。

## CSSMからのIDトークンの生成

生成するには、この[リンク](#)にアクセスし、**Manage Licenses > Inventory > General > New Token** を参照してください。



The screenshot shows the Cisco Software Central interface. The breadcrumb navigation is "Cisco Software Central > Smart Software Licensing". The page title is "Smart Software Licensing". The virtual account is "ACI-BGL-SMART". The "Product Instance Registration Tokens" section is visible, showing a table with columns: Token, Expiration Date, Uses, Export-Controlled, Description, Created By, and Actions. The table is currently empty, displaying "No Records Found".

生成後は、次のアクションでコピーまたはダウンロードできます。

## SLPライセンスおよび製品の状態

ACI SLPでは、評価期間と製品登録の90日間の必要性がなくなります。製品の登録は不要になりました。ライセンスの使用状況をベストエフォートで報告する必要があります。これに加えて、クライアントビューのライセンス認証ステータスが削除されます。ライセンスの資格には、次の2つのステータスがあります。使用中または未使用。APICコントローラは現在使用中のライセンスのみを管理するため、APIC UI/CLIでは使用中のすべてのライセンス権限のみを表示できます。

## SLPでサポートされるメソッド

スマートライセンスポリシーを設定するには、次のように異なる方法があります。

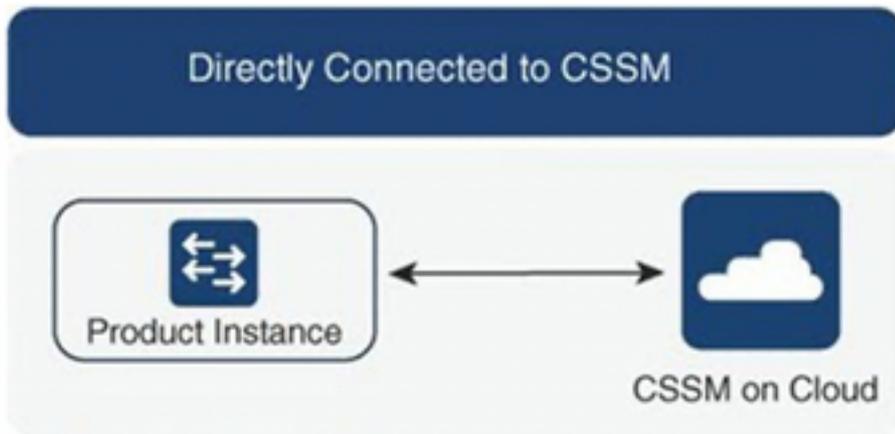
- 1.オンラインモード
- 2.オフラインモード

ACI SLPでは、Resource Utilization Measurement(RUM)レポートの概念を紹介します。RUMレポートは、ライセンスの使用状況のレポートを含むXML形式のファイルです。用語は `license usage report` と `Rum report` 互換性があります。両方ともレポートのライセンス使用状況を参照します。オンラインモードでは、ユーザはネットワークを設定し、APICコントローラを直接または間接的にCSSMに接続する必要があります。また、オンラインモードでは、APICはRUMレポートを自動的に送信し、CSSMから確認応答を受信できます。

オフラインモードでは、APICは直接または間接にCSSMとのネットワーク接続なしで完全に分離されるため、ユーザは定期的にAPICからRUMレポートをダウンロードし、CSSMにインポートし、CSSMから確認応答をダウンロードしてAPICにインポートする必要があります。

APICとCSSMの接続に基づいて、オンラインモードを使用するかオフラインモードを使用するかを決定できます。オンラインモードでは、次のように複数の方法を使用できます。

### 方法1:CSSMへの直接接続



この方式は、最も一般的に使用されるネットワークモードです。Cisco APICがRUMレポートをCSSMに直接送信できるように、Cisco APICはインターネットに接続する必要があります。DNSを設定し、CSSMホスト名(tools.cisco.com)にpingできる必要があります。

設定するには次の操作をします。

ステップ1: Cisco APIC GUIにログインします。

ステップ2: メニューバーで、 **System > Smart Licensing > Actions > Configure Network Settings**.

ステップ3: 選択 **Direct connect to CSSM**.

ステップ4: URLとポート番号は変更できません。

ステップ5: 製品インスタンスIDトークンを貼り付けます。これは、CSSM仮想アカウントからすでに取得されています。

ステップ6: **ok**.

The screenshot shows the Cisco APIC GUI with the 'Smart Licensing' page open. A 'Configure Network Settings' dialog box is displayed in the foreground. The dialog has the following fields:

- Smart License Mode:** A dropdown menu set to 'Direct connect to CSSM'.
- URL:** A text field containing 'https://tools.cisco.com/its/service/oddce/services/DDCEService'.
- Port Number:** A text field containing '443'.
- Product Instance ID Token:** A text field containing 'WaTZDVzF0a29TemNHdno5eEJVR29LRGZ4UWtJ%0Ab2xOTTO%3D%0A'.

At the bottom of the dialog are 'Cancel' and 'OK' buttons. The background shows the 'Smart Licensing' page with a table of licenses and a 'Smart Account' section.

CSSMとの同期が正常に完了すると、スマートアカウントと仮想アカウントの名前が図に示すように[Smart Licensing]ページで更新されます。

Network Settings: Direct connect to Cisco Smart Software Manager (CSSM)

Smart Account Name: InternalTestDemoAccount62.cisco.com

Virtual Account Name: ACI-BGL-SMART

Product Instance Name: apic1

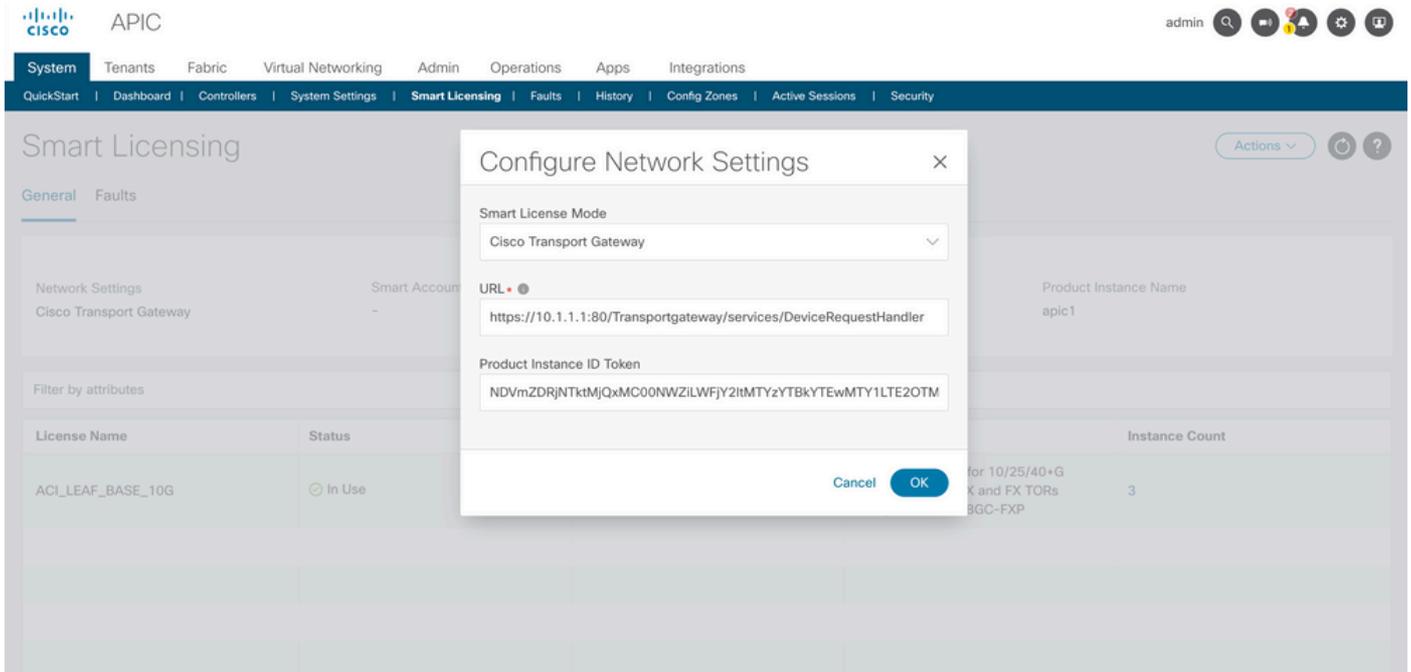
License Name	Status	Entitlement Tag	Description	Instance Count
ACI_LEAF_BASE_10G	In Use	regid.2018-01.com.cisco.ACI_LEAF_BASE_10G,1.0_7f9d1-4f11-b694-a1e2a5901141	ACI Base License for 10/25/40+G Leaf Models: All EX and FX TORs except N9K-C9348GC-FXP	3

## 方法2: Cisco Transport Gateway

この方法では、Cisco APICはインターネット接続を必要としません。Cisco APICは、トランスポートゲートウェイを使用してRUMレポートをCSSMに送信します。Cisco Transport Gatewayモデルウェアがデータセンターにすでにインストールされ、APICに到達可能である必要があります。Transport Gatewayモードの場合、URL形式は次のとおりです。 ~~http #ここで、IPまたはホスト名はTransport GatewayのIPまたはホスト名です。デフォルトのHTTPポート80またはHTTPSポート443でない場合は、ポート番号を入力する必要があります。また、製品インスタンスIDトークンが必要であり、CSSM仮想アカウントから取得できます。~~

~~Transport Gatewayをインストールして設定するには、Cisco Transport Gatewayのドキュメントを参照できます。~~

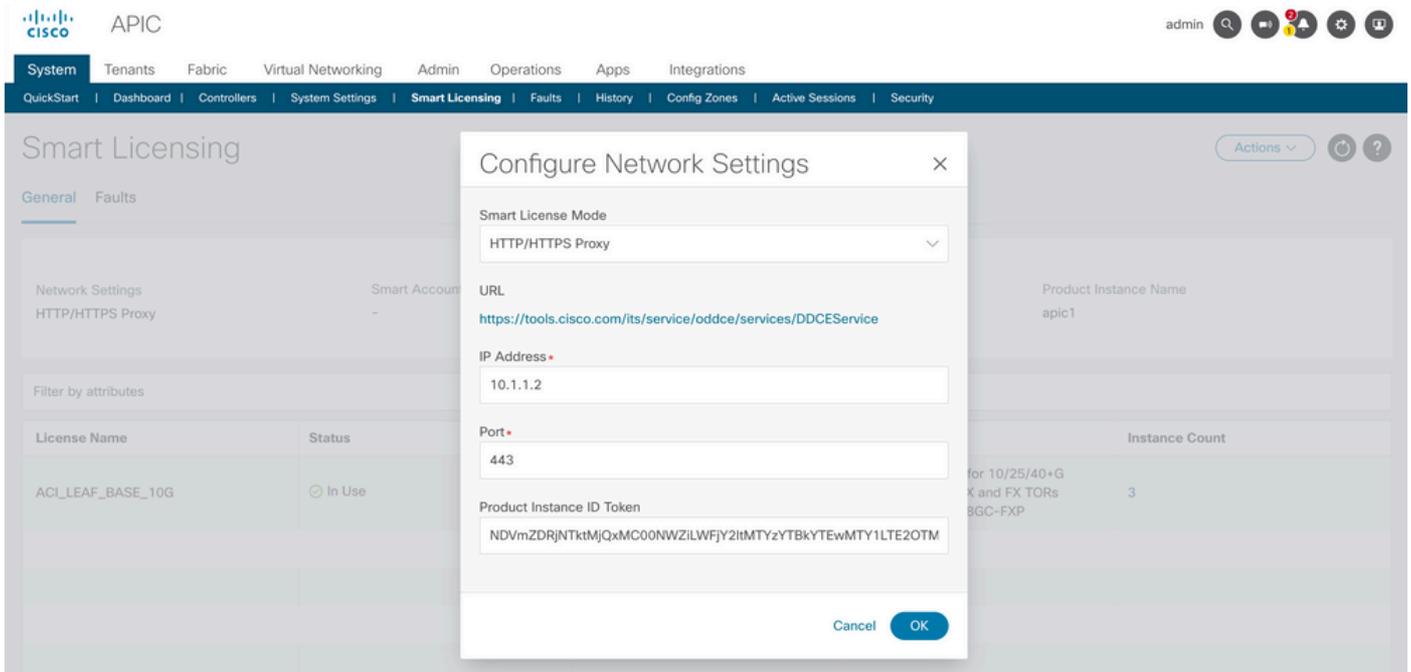
~~[https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/switches/lan/smart\\_call\\_home/user\\_guides/SCH\\_Ch4.pdf](https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/switches/lan/smart_call_home/user_guides/SCH_Ch4.pdf)設定するには次の操作をします。ステップ1: Cisco APIC GUIにログインします。ステップ2: メニューバーで、System > Smart Licensing > Actions > Configure Network Settings。ステップ3: [Cisco Transport Gateway]を選択します。ステップ4: 正しいIP (Cisco Transport GatewayのIP) とポートを使用してURLを編集します。http #。ステップ5: 製品インスタンスIDトークンを貼り付けます。これは、CSSM仮想アカウントからすでに取得されています。ステップ6: OK。~~



**方法3: HTTP/HTTPSプロキシ**この方法では、Cisco APICはインターネット接続を必要としません。Cisco APICは、WebプロキシからCSSMにRUMレポートを送信します。Webプロキシサーバがスマートライセンスメッセージを許可するように設定されていることを確認します。また、ファイアウォールには、宛先に到達するために通信を渡すルールが必要です

(<https://tools.cisco.com/its/service/oddce/services/DDCEService>)。プロキシモードでは、ユーザはプロキシIPとポートを設定する必要があります。それに加えて、製品インスタンスIDトークンが必要であり、ユーザのCSSM仮想アカウントから取得できます。設定するには次の操作をします。ステップ1: Cisco APIC GUIにログインします。ステップ2: メニューバーで、System > Smart Licensing > Actions > Configure Network Settings。ステップ3: 選択Cisco HTTP/HTTPS Proxy。ステップ4: プロキシのIPアドレスとポート番号を指定してください。ステップ5: CSSM仮想アカウントから取得できる製品インスタンスIDトークンを貼り付けます。ステップ

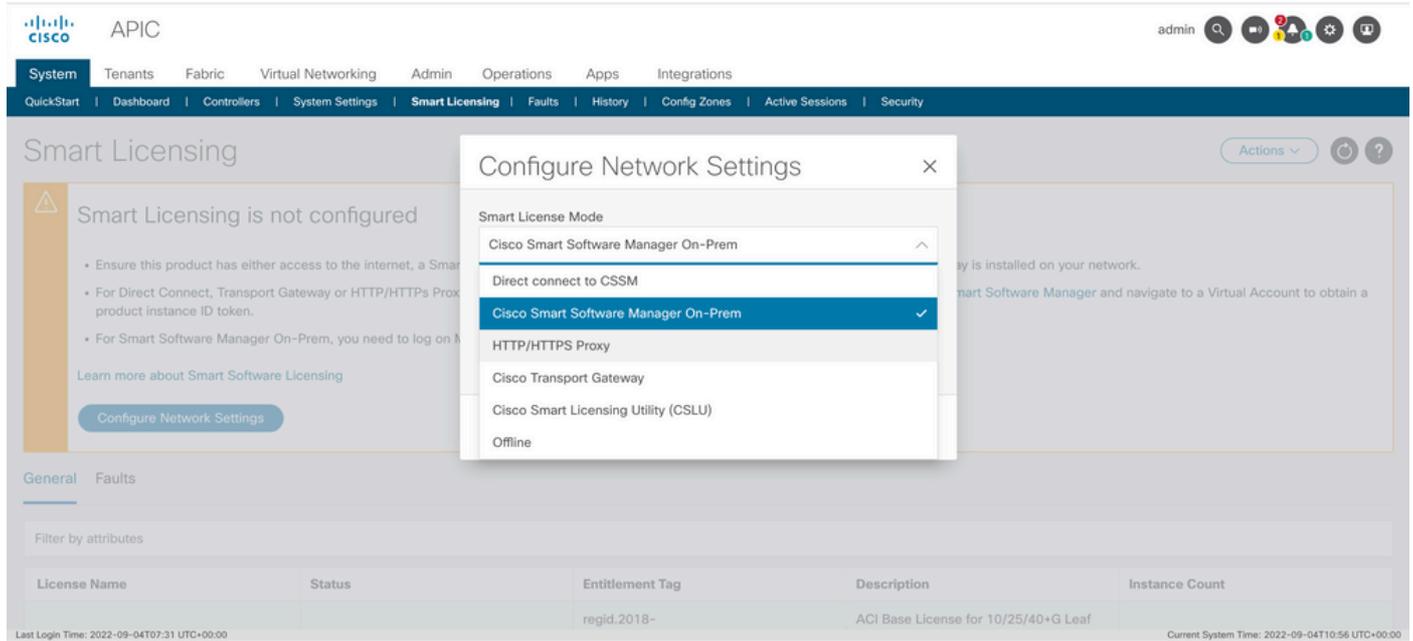
6: OK。



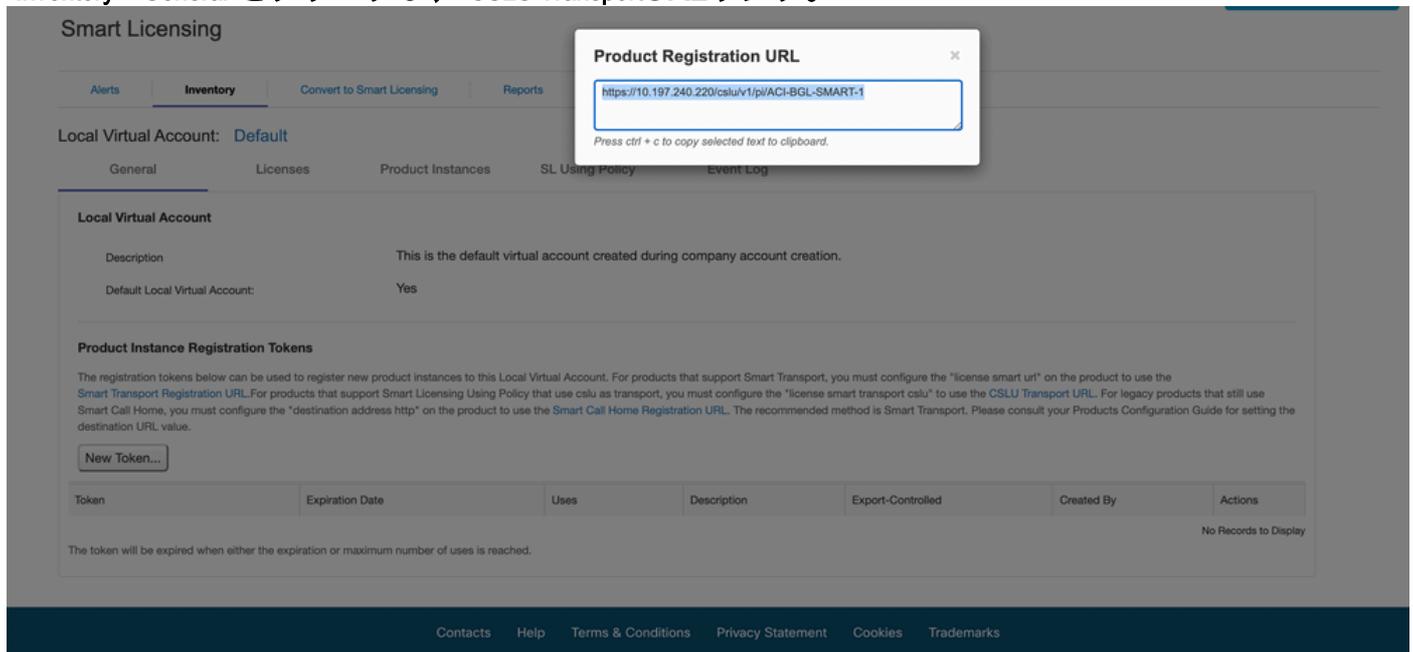
**方法4: オンプレミス**この方法では、Cisco APICはインターネット接続を必要としませんが、オンプレミスはインターネット接続を必要とします。Cisco APICは、オンプレミス経由でRUMレポートをCSSMに送信します。On-Premミドルウェアは、データセンターにすでにインストールされている必要があります。このモードは、以前はCisco ACIスマートライセンス(SL)のCisco Smart Software Managerサテライト(Managerサテライト)として知られていました。設定するに

は次の操作をします。

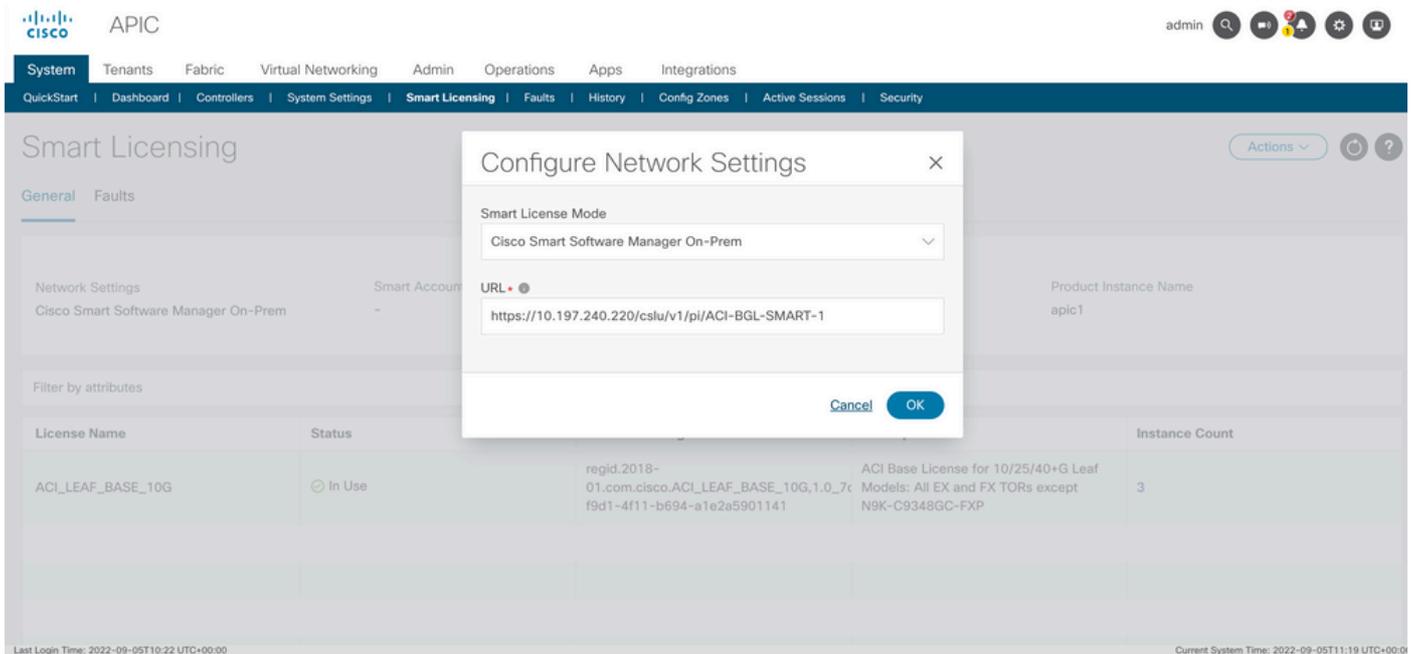
~~ステップ1: Cisco APIC GUIにログインします。ステップ2: メニューバーで、System → Smart Licensing → Actions → Configure Network Settings。ステップ3: 選択 Cisco Smart Software Manager On-Prem。~~



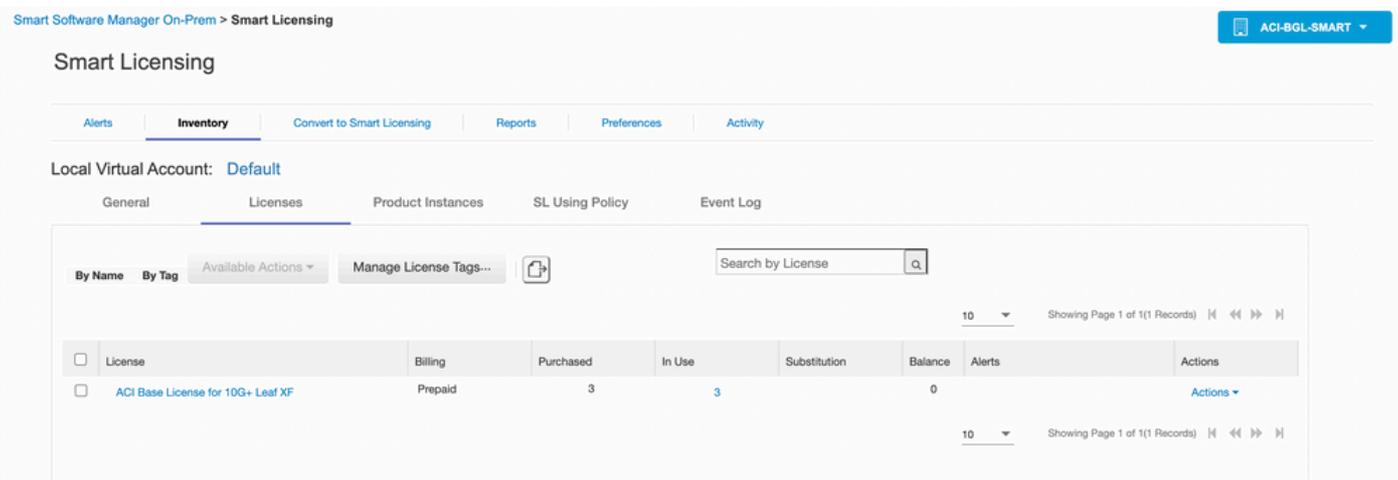
~~Cisco Smart Software ManagerのオンプレミスへのURLを指定する必要があります。URLを取得するには、Cisco Smart Software ManagerのオンプレミスGUIにログインします。移動先 Inventory → General をクリックし、CSLU Transport URL リンク。~~



~~ステップ4: CSLU URLをコピーし、Cisco APIC GUIのURLフィールドに貼り付けます。製品インスタンスIDトークンを指定する必要はありません。Cisco APICは、組み込み証明書を使用してCisco Smart Software Managerとオンプレミスで通信します。~~



~~正常に同期されると、Smart-Software-Manager On-Prem Inventoryが使用中のライセンスで更新されます。~~



~~方法5: Cisco Smart Licensing ユーティリティ この方法では、Cisco APICはインターネット接続を必要としません。Cisco APICは、CSLU経由でRUMレポートをCSSMに送信します。ミドルウェアのMicrosoft WindowsバージョンであるCSLUは、すでにデータセンターにインストールされている必要があります。CSLUのURLは、次の形式でAPICで設定できます。~~

~~[http://ip\\_or\\_hostname:port/cslu/v1/pi](http://ip_or_hostname:port/cslu/v1/pi)ここで、IPまたはホスト名はCSLUのIPアドレスまたはホスト名です。HTTPSはサポートされていません。~~

~~設定するには次の操作をします。ステップ1: Cisco APIC GUIにログインします。ステップ2: メニューバーで、Inventory System > Smart Licensing > Actions > Configure Network Settings。ステップ3: 選択 Cisco Smart Licensing Utility (CSLU)。~~

System | Tenants | Fabric | Virtual Networking | Admin | Operations | Apps | Integrations

QuickStart | Dashboard | Controllers | System Settings | **Smart Licensing** | Faults | History | Config Zones | Active Sessions | Security

### Smart Licensing

General | Faults

Network Settings: Cisco Smart Licensing Utility (CSLU)

Smart Account: InternalTestDemoAccount62

Product Instance Name: apic1

Filter by attributes

License Name	Status	regid	Model	Instance Count
ACI_LEAF_BASE_10G	In Use	regid.2018-01.com.cisco.ACI_LEAF_BASE_10G,1.0_7c19d1-4f11-b694-a1e2a5901141	ACI Base License for 10/25/40+G Leaf Models: All EX and FX TORs except N9K-C9348GC-FXP	3

#### Configure Network Settings

Smart License Mode: Cisco Smart Licensing Utility (CSLU)

URL:

Cancel | OK

上記のURLでは、CSLU GUIの[preferences]で、ポートは[Product Instance Service Port]として取得されています。

Cisco Smart License Utility 2.1.0

CSLU | Product Instances | Data | Edit | Help

Log out from Cisco

Inventory | **Preferences** | Scheduler

### Preferences

**Cisco Connectivity**

Cisco Is Available  Proxy is Off

Cisco Connection Timeout (seconds) \*  
10

Cisco Response Timeout (seconds) \*  
90

Cisco Retry Interval (seconds) \*  
900

Cisco URL \*  
<https://swapi.cisco.com/services/api/smart-accounts-and-licenses>

OAuth URL  
<https://cloudsso.cisco.com/as/>

Rum Upload Interval (days)  
90

**CSLU Connectivity**

Product Instance Service Port \*  
8182

REST API Port \*  
8180

Smart Account  
InternalTestDemoAccount62.cisco.com

Virtual Account  
ACI-BGL-SMART

Validate Device

CSLU Working Directory  
C:\Users\acibgl\AppData\Roaming\CSLU

Default Connection Method  
Product Instance Initiated Only

Save | Reset | Test Connection

成功すると、図に示すように、同期ライセンスのページがスマートアカウント名と仮想アカウント名で更新されます。

## Smart Licensing

Actions [Refresh] [Help]

General | Faults

Network Settings Cisco Smart Licensing Utility (CSLU)	Smart Account Name InternalTestDemoAccount62.cisco.com	Virtual Account Name ACI-BGL-SMART	Product Instance Name apic1
--	---	---------------------------------------	--------------------------------

Filter by attributes

License Name	Status	Entitlement Tag	Description	Instance Count
ACI_LEAF_BASE_10G	In Use	regid.2018-01.com.cisco.ACI_LEAF_BASE_10G,1.0_7c9fd1-4f11-b694-a1e2a5901141	ACI Base License for 10/25/40+G Leaf Models: All EX and FX TORs except N9K-C9348GC-FXP	3

~~方法6：オフライン方法  
オフラインモードでは、Cisco APICはCSSMとのネットワーク接続なしで直接または間接的に分離されます。Cisco APICはネットワーク接続を通じてCSSMに到達できないため、12か月ごとにCisco APICからRUMレポートをダウンロードし、CSSMにインポートする必要があります。その後、CSSMから確認応答をダウンロードし、その確認応答をCisco APICにインポートする必要があります。設定するには次の操作をします。ステップ1: Cisco APIC GUIにログインします。ステップ2：メニューバーで、System > Smart Licensing。ステップ3: [Work] ペインで、Actions > Download Rum Report。~~

~~RUMレポートファイルは、ブラウザのデフォルトフォルダに自動的にダウンロードされます。~~

## Smart Licensing

Actions [Refresh] [Help]

General | Faults

Network Settings Offline	Smart Account Name -	Virtual Account Name -	Product Instance Name apic1
-----------------------------	-------------------------	---------------------------	--------------------------------

Filter by attributes

License Name	Status	Entitlement Tag	Description	Instance Count
ACI_LEAF_BASE_10G	In Use	regid.2018-01.com.cisco.ACI_LEAF_BASE_10G,1.0_7c9fd1-4f11-b694-a1e2a5901141	ACI Base License for 10/25/40+G Leaf Models: All EX and FX TORs except N9K-C9348GC-FXP	3

- Configure Network Settings
- Download Rum Report
- Import Acknowledgement

~~レポート(LicenseUsageRumReport.xml)をダウンロードしたら、CSSMにインポートできます。ステップ4: Software.cisco.comにログインし、[Manage License]に移動します。ステップ5：メニューから、Reportsを選択し、Usage Data Files オプションを選択します。~~

Cisco Software Central > Smart Software Licensing InternalTestDemoAccount62.cisco.com

## Smart Software Licensing

Alerts | Inventory | Convert to Smart Licensing | **Reports** | Preferences | On-Prem Accounts | Activity

### Reports

Report Usage Data Files Reporting Policy Synch File for Device Controllers

Devices can be configured to report the features that they are using. This usage then determines which licenses are needed, in order to be compliant.

Upload Usage Data... Search by File Name, Virtual Account

Usage Data File	Reported	Virtual Account	Reporting Status	Devices	Acknowledgement
LicenseUsageRumReport.xml	2022-Sep-05	ACI-BGL-SMART	No Errors	1	Download

Showing 1 Record

Contacts | Feedback | Help | Site Map | Terms & Conditions | Privacy Statement | Cookie Policy | Trademarks

ステップ6: Upload Usage Data ファイルを選択 LicenseUsageRumReport.xml を参照してください。

Cisco Software Central > Smart Software Licensing InternalTestDemoAccount62.cisco.com

## Smart Software Licensing

Alerts | Inventory | Convert to Smart Licensing

### Reports

Report Usage Data Files Reporting Policy Synch File for Device Controllers

Devices can be configured to report the features that they are using. This usage then determines which licenses are needed, in order to be compliant.

Upload Usage Data... Search by File Name, Virtual Account

Usage Data File	Reported	Virtual Account	Reporting Status	Devices	Acknowledgement
LicenseUsageRumReport.xml	2022-Sep-05	ACI-BGL-SMART	No Errors	1	Download

Showing 1 Record

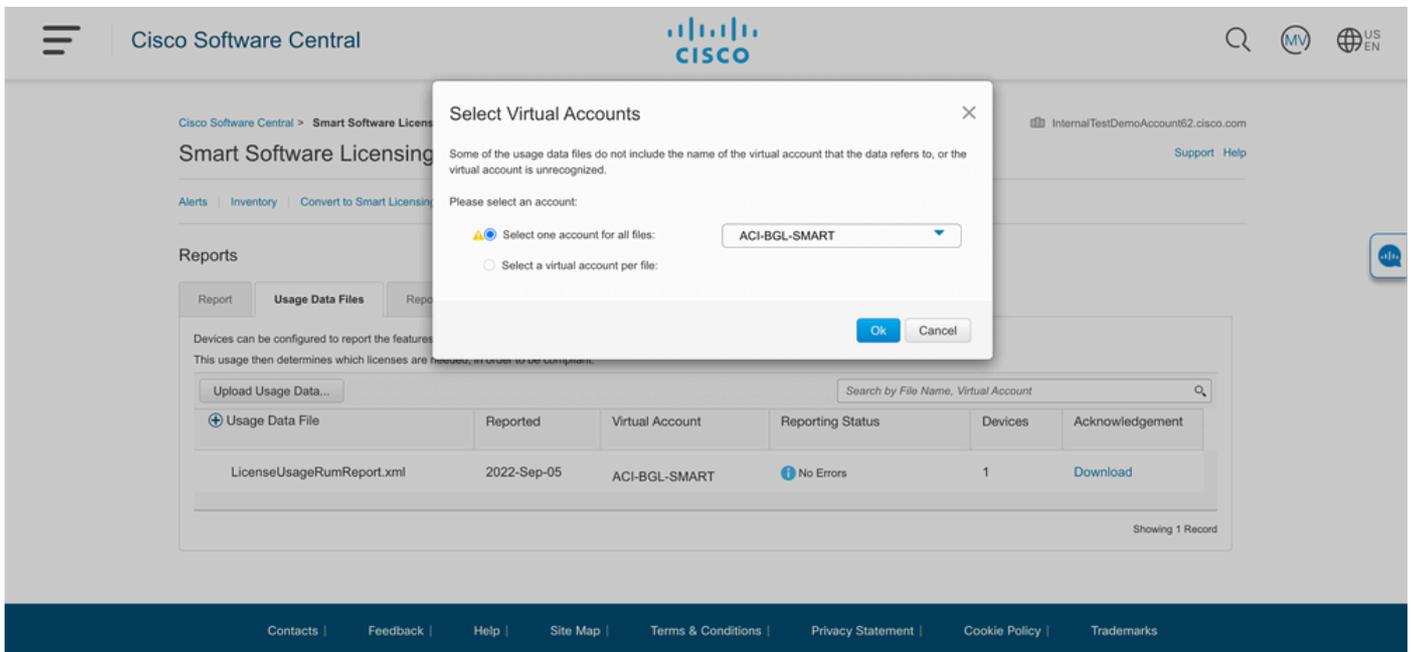
Contacts | Feedback | Help | Site Map | Terms & Conditions | Privacy Statement | Cookie Policy | Trademarks

#### Upload Usage Data

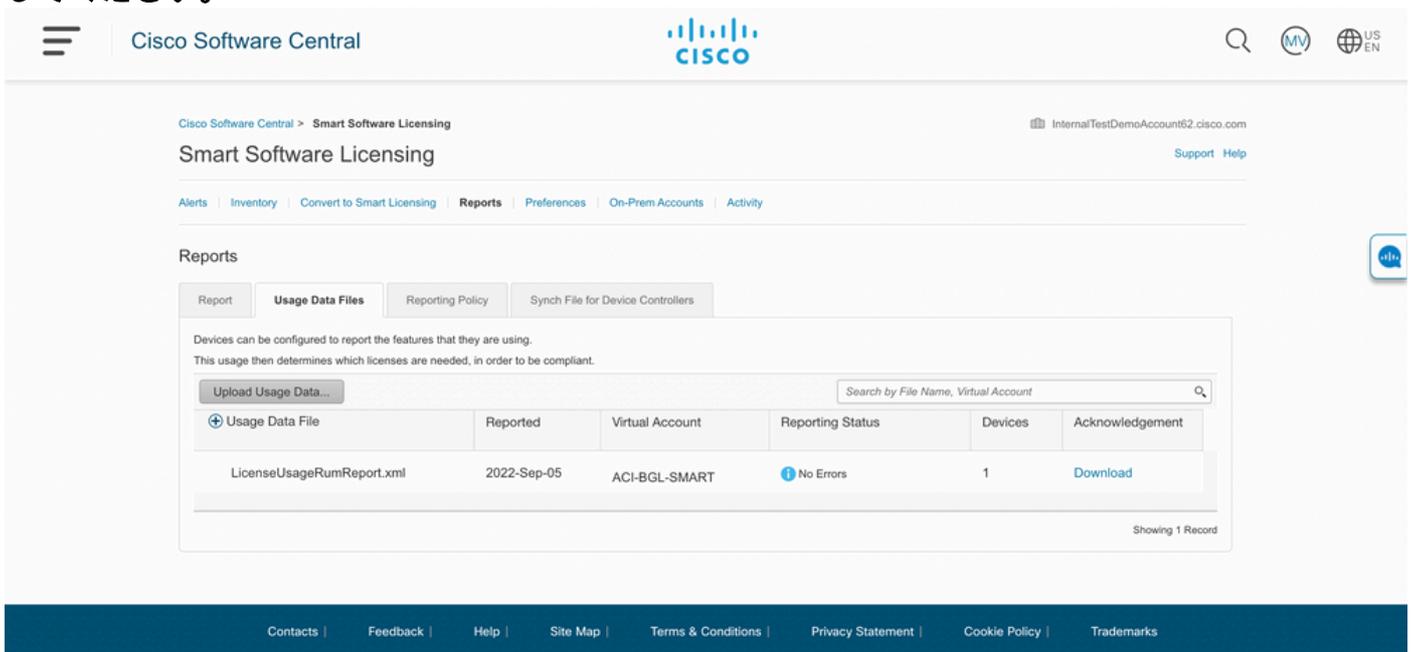
Please select the Usage File you wish to upload.

Usage Data File:  LicenseUsageRumReport.xml

ステップ7: ライセンスを持つ仮想アカウントを選択します。



送信した後、レポートステータスが No Errors [Acknowledgement] フィールドには、ダウンロードするオプションがあります。ステップ8: ダウンロードオプションが使用可能になったら、Download と Acknowledgement フィールドにファイル名としてダウンロードされる ACK\_LicenseUsageRumReport.xml を参照してください。



確認応答をAPICにインポートする必要があります。ステップ9: Cisco APIC GUIにログインします。ステップ10: メニューバーで、System > Smart Licensing。ステップ11: [Work (作業)] ペインで、Actions > Import Acknowledgement。ステップ12: Choose File 確認応答ファイルをダウンロードした場所に移動し、ファイルを選択して、Open。ステップ13: OK。

Smart Licensing

General Faults

Network Settings: Offline

Smart Account Name: -

Virtual Account Name: -

Product Instance Name: apic1

Filter by attributes

License Name	Status	Entitlement Tag	Description	Instance Count
ACI_LEAF_BASE_10G	In Use	regid.2018-01.com.cisco.ACI_LEAF_BASE_10G,1.0_7cf9d1-4f11-b694-a1e2a5901141	ACI Base License for 10/25/40+G Leaf Models: All EX and FX TORs except N9K-C9348GC-FXP	3

成功すると、図に示すように、同期ライセンスのページがスマートアカウント名と仮想アカウント名で更新されます。

Smart Licensing

General Faults

Network Settings: Offline

Smart Account Name: InternalTestDemoAccount62.cisco.com

Virtual Account Name: ACI-BGL-SMART

Product Instance Name: apic1

Filter by attributes

License Name	Status	Entitlement Tag	Description	Instance Count
ACI_LEAF_BASE_10G	In Use	regid.2018-01.com.cisco.ACI_LEAF_BASE_10G,1.0_7cf9d1-4f11-b694-a1e2a5901141	ACI Base License for 10/25/40+G Leaf Models: All EX and FX TORs except N9K-C9348GC-FXP	3

Last Login Time: 2022-09-05T08:47 UTC+00:00

Current System Time: 2022-09-05T10:20 UTC+00:00

## Cisco ACIスマートライセンスポリシーのトラブルシューティング

障害ACIでは、トラブルシューティングを開始する前に特定の問題のある状態または警告が発生すると、障害が発生します。正しい方向にリダイレクトされる障害が存在するかどうかを確認することをお勧めします。次の表に、スマートライセンスの障害を示します。

F3057 これは、ネットワーク設定がまだ設定されていないことを示す警告エラーです。オフラインモード

F4290 このエラーは、入力した製品インスタンスIDトークンが無効または期限切れのトークンであること

F4291 この障害は、AP間のネットワーク接続が Cisco APICとCSSM、または Cisco APICとトランスポート

F4222 この障害は、Cisco APICがRUMレポートの確認応答を長い間受信しておらず、確認応答が期限切れオンラインモードでは、この障害はネットワークの問題が原因で、Cisco APICは長い間CSSMと

F4310 このエラーは、RUMレポートの間違った確認応答をインポートしたことを示します。確認応答は

**show** コマンドCLIは2つあります **show** トラブルシューティングに役立つコマンド。これらのコマンドを使用するには、クラスタ内のCisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) ノード1にadminユーザとしてログインします。# **show license all** この**show** コマンドは、スマートエージェント (SA) 信頼ストアからのスマートライセンス情報を表示します。[使用状況レポート (Usage Reporting)] セクションには、最後に送信されたRUMレポートと最後に受信された確認応答のタイムスタンプ、次のRUMレポートを送信するタイミング、次の確認応答をポーリングするタイミングが表示されます。最後に受信した確認応答のタイムスタンプが最後に送信したRUMレポートのタイムスタンプよりも新しい場合は、Cisco APICがRUMレポートを正常に送信し、確認応答を受信したことを示します。# **show license tech-support** この**show** コマンドは、**show license all** よりも詳細な情報を表示します。コンソールは長いいため完全な結果を表示できませんが、**/tmp/SA\_Show\_Tech\_Support.txt** ファイルを開いてすべての出力を表示できます。  
ログスマートライセンスに問題がある場合は、次のログを収集してください。

```
/var/log/dme/log/svc_ifc_licensemgr.bin.log
```

```
/var/log/dme/log/ch_dbg.log
```

APICのTechsupport **既知の問題** 1. 通信の問題が原因で登録に失敗する (DNSが設定されていない) Direct Connect to CSSMモードで、Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) でDNSを設定し忘れた場合、tools.cisco.comへの通信が失敗します。apicでDNSが設定されていることを確認し、tools.cisco.comにpingを実行します。DNSが設定されているかどうかを確認するには、**cat /etc/resolv.conf** apic CLIの場合:

```
apic1# cat /etc/resolv.conf # Generated by IFC search apic.local nameserver 10.0.0.1 nameserver XX.163.128.140
```

pingが機能するかどうかを確認するには、APICコントローラのCLIでpingを実行します。pingはtools.cisco.comに対して機能する必要が**あります**。

```
apic1# ping tools.cisco.com PING tools.cisco.com (XX.163.4.38) 56(84) bytes of data: 64 bytes from tools1.cisco.com (XX.163.4.38): icmp_seq=1 ttl=235 time=250 ms 64 bytes from tools1.cisco.com (XX.163.4.38): icmp_seq=2 ttl=235 time=249 ms 64 bytes from tools1.cisco.com (XX.163.4.38): icmp_seq=3 ttl=235 time=249 ms
```

2. Cisco ACIスマートライセンスポリシーのアップグレードに関する考慮事項 Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) 5.2(4) リリース以降へのアップグレードを計画していて、Cisco APICがすでに登録されており、ネットワークまたはトランスポートモードがDirect Connect to CSSM、Transport Gateway、またはHTTP/HTTPS Proxyの場合は、Cisco APICをCisco Application Centric Infrastructure (ACI) Smart Licensing (SL) からSLPに直接アップグレードできます。特別な手順を実行する必要はありません。アップグレード後も、Cisco APICはCSSMに接続されたままであり、RUMレポートを問題なくCSSMに送信できます。その代わりに、Cisco APICがすでに登録されており、networkまたはtransportモードがManagerサテライトである場合は、Cisco APICをSLからSLPに直接アップグレードできません。これは、トランスポートタイプとURLの両方が、Cisco Smart Software Manager On-Premネットワークモード用に変更されるためです。これは、Managerサテライトに代わるものです。次のアクションを実行する必要があります。

1. Managerサテライトを、SLPをサポートするCisco Smart Software Manager On-Premの最新バージョンにアップグレードします。アップグレード後、オンプレミスにCSSMとのネットワーク接続があり、オンプレミスとCSSMの間で同期が機能していることを確認します。
2. Cisco APICを5.2(4) リリース以降にアップグレードします。アップグレード後、Cisco APIC

GUIには、ネットワークモードがManagerモードではなくTransport Gatewayモードであるとサテライトされます。ネットワークモードをCisco Smart Software Manager On-Premに再設定し、On-Prem GUIから正しいURLをコピーする必要があります。

### 3. Error - Fail to Send Out Call Home HTTPメッセージ(Quo Vadis Root

CA)QuoVadis Root CA 2は使用停止となり、APICからのSSL通信に影響を与える可能性があるため、「Call Home HTTPを送信できない」というエラーが発生します。これを確認するには、Call Homeのログを/var/log/dme/log/ch\_dbg.logこれらの行が出力される場合は、次のBUGおよびField Noticeに従ってください。

```
CH TRANS ERROR: ch_pf_curl_send_msg[539], failed to perform, err code 60, err string "Peer certificate cannot be authenticated with given CA certificates" *
```

```
CH TRANS DETAIL: ch_pf_http_long_buf_dump[264], dump:"SSL certificate problem: self signed certificate in certificate chain"
```

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/field-notices/721/fn72115.html>Cisco Bug ID CSCwa97230

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。